



JA新しいわての自己改革

もっと知ろう、JAの取り組み

JA新しいわての「農家所得の増大」や「地域の活性化」に向けた取り組みを紹介。今月は、「手軽な高収益品目の推奨」について紹介します。

手軽な高収益品目とは

JAでは、少ない面積でも確実に稼げる手軽な高収益品目を勧めています。品目としては、インゲンやサヤエンドウ(キヌサヤ・スナップエンドウ)になります。キュウリやトマトなどに比べて管理作業の手間が少なく栽培しやすいのと、軽くて高齢の方でも栽培が可能です。また、市場からの要請も強く堅調な販売単価となっています。

特徴は、サヤエンドウは収穫期間が短く忙しいが、6月から収穫することができます。また、インゲンはサヤエンドウより手がかからず、短期間に一斉に収穫できる「手無しインゲン」と、長期間にわたりじっくり収穫できる「手ありインゲン」があります。

■推奨ポイント

- ①軽く、手作業が中心なので、高齢者や女性に向いています。
- ②少ない面積からでも始められ、新規で取り組む方でも栽培しやすい。
- ③収穫時期は忙しいが管理はそれほど大変ではない。
- ④販売先からの要請も強く、堅調な販売単価となっています。



生産者の声



おおくぼ けんぞう
大久保 堅蔵さん (85) 宮古市・長沢

今年から5aで手ありインゲンの栽培を始め、6月下旬から9月下旬までの3ヵ月間出荷しました。きっかけは、JAの広報誌を見て簡単そうだったので、昨年と今年の指導会に足を運び、20年間続けたリンドウ栽培からインゲンの栽培に切り替えました。やってみて感じたのは、防除回数も少なく作業が楽でした。コツを掴んでいない1年目でしたが、まずまずの収入になりました。

来年は収益向上のため、種まきの時期をずらし、収穫期間を長くしたいと考えています。